

●工事状況

2021年10月頃から設置していたタワークレーン（家康号・直虎号）2基の解体作業が無事完了しました。屋上の仕上がが今後進行していきます。

内装工事が低層工区含め全ての階で進行中です。部分的に天井や壁の仕上工事（クロス・塗装など）も進んでいます。また外構工事は、受水槽の据付や、別棟にあたる付属棟の躯体工事が始まりました。

既存病院と新病院をつなぐ上空連絡通路工事では、交通規制のご協力をいただいております。今後も安全第一で作業を進めていきますので引き続きご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

定点写真



●壁の向こうは・・・？

右の写真はマニホールド室と呼ばれている付属棟の建設状況です。実はこの室は先月号でご紹介した医療ガス配管と深い関係があります。

医療ガスのマニホールドとはガスタンクから病院各所へ適切な圧力・流量のガスを供給するための制御設備です。マニホールド室はその機能を担う室ですが、小さいながらもこの大きな新病院の医療ガス設備の心臓部であるとても重要な建物といえます。

立体駐車場の近くでただいま建設中です。ガスタンクの据付も4月に予定されており、付属棟工事のメインとなる工事の一つです。

付属棟の建設、始まりました



●工程

	令和5年 3月	工事進捗率	61.4%
躯体工事	上空連絡通路工事/ 付属棟工事	4月	上空連絡通路工事/ 付属棟工事
仕上工事	軽量間仕切壁/天井工事・内装仕上工事・外装工事		軽量間仕切壁/天井工事・内装仕上工事・外装工事
設備工事	外構工事・建屋内設備工事・機器据付工事		外構工事・建屋内設備工事・機器据付工事

●コラム《水路清掃ボランティア》

かわら版ではこれまで様々なボランティアをご報告してきましたが、先日は現場近くの水路清掃ボランティアを実施しました。

この活動は現場監督と作業員からなる委員会の一つである環境委員会が主導して行ったもので、現場内外の環境保全活動の一環です。水路は佐鳴湖に通じていますが、水路に溜まったドロやコケを除去することで、水路そのものに加えて湖がきれいになることを目的としています。既に数十回単位で実施しており、以前ご報告した佐鳴湖ヨシ狩りも含めて佐鳴湖の美化に努めております。継続は力なり！ですね。



環境委員会 水路清掃ボランティア